

## 低濃度PCB容器処理施設の試運転開始について

平成19年12月4日  
北陸電力株式会社

本日(12月4日)、昨年来建設工事を進めてきた低濃度PCB(ポリ塩化ビフェニル)容器処理施設が完成し、試運転を開始しましたのでお知らせいたします。

本施設は、当社が保有する柱上変圧器容器に付着したごく微量のPCB絶縁油を、国の技術評価により認められた「真空加熱分離法」で分離回収する施設で、安全と環境に配慮した設計となっています。なお、運転開始は平成20年4月を予定しています。

### < 施設の概要 >

- ・ 設置場所 富山市草島字長井1番地(富山火力発電所構内)
- ・ 処理対象 低濃度PCB柱上変圧器容器 / 約22万台
- ・ 処理方法 真空加熱分離法
- ・ 敷地面積 約8,000m<sup>2</sup>
- ・ 処理建屋 鉄骨造2階建延べ床面積 / 約4,000m<sup>2</sup>
- ・ 処理完了 平成28年7月(予定)

試運転に際しては、地元の皆さまをはじめ関係各位のご理解とご協力をいただき、安全対策及び環境保全対策に万全を期して進めてまいります。

以上

添付資料 低濃度PCB容器処理施設の外観

## 低濃度PCB容器処理施設の外觀

